

### 第3学年 総合的な学習の時間指導案

指導者 中園 佳代子  
光井 礼二

#### 1 単元名 「颯田のじまんを伝えよう～大塚さんのウコンを知ってほしい～」

#### 2 単元について

本学年の児童は、これまでの学習で校区について調べてきたが、特産品や、それに携わる人々について知らない。そこで、児童に、颯田のよさに気づかせ、故郷に対する愛着やほこりを感じさせたいと考え、本単元を設定した。

社会科のまち探検で、平成9年から「颯田の特産品」としてウコン作りをしている大塚さんと出会う場を仕組む。ウコンについて調べていく中で、ウコンは体によい健康食品であること、商品化するのに手間と工夫がいることを捉えさせる。更に、大塚さんの話の中で、かつては、ウコンが颯田の特産品として知られていたが、現在ではそのことを知らない地元の人も多いという農家の課題に気づかせる。そして、その課題解決に向け、まずは身近な地域の方に知ってもらうために、瓶のラベルを自分たちで考え提案し、商品化するという活動を行い、地域社会への関わりを深めていきたい。

#### 3 単元の目標

- 特産品のウコンについて調べ、インタビュー活動を通して、ウコンの特徴、育ち方、効用等を知り、農家の苦労や願いを理解することができる。（知識及び技能）
- 調べた情報をもとに、キャッチコピーやイラストを考える活動を通して、颯田の特産品を伝える商品ラベルを作ることができる。（思考力、判断力、表現力等）
- 特産物を地域の人々に伝える活動を通して、ふるさとに対する愛着や誇りを感じ、進んで地域に関わろうとすることができる。（学びに向かう力、人間性等）

#### 4 単元指導計画（全23時間）

過程	時数	○主な学習活動（内容）	◇主な評価規準
知る	1	1 社会科のまち探検を振り返る。	◇特産品のウコンについて調べることで、色、形、効用などを理解したり、農家の苦労や願いを知ったりする。
	6	2 大塚さんにインタビューしたり、調べたりして、ウコンについて知る。	
	1	3 ウコン農家の課題を知り、自分たちでできる解決方法を考える。	
つながる	5	4 グループで商品ラベルのイラストを考える。	◇グループで商品ラベルのイラストを考え、互いに意見を出し合い改善しようとする。
	1	5 互いに意見を出し合い改善する。	
	5	6 商品ラベルのキャッチコピーを考える。	
	1	7 互いに意見を出し合い改善する。 【本時】	
発信する	1	8 大塚さんに商品ラベル案を提案する。	◇自分と地域の人とのつながりを振り返り、進んで地域社会に関わろうとする。
	1	9 地域の人々に向けて発表会をする。	
	1	10 これまでの活動を振り返り、地域との関わりを見つめる。	

## 5 本単元（もしくは本時）における小中一貫の視点

本校では、9年間を通して地域連携学習を行っている。「自然・歴史」の分野において、1・2年生の生活科の「あき見つけ」で丸山公園と出会い、3年生で、鹿毛馬神籠石の史跡を知る。本単元では、地域のウコン農家である大塚さんとの出会いをきっかけに、特産品やそれに関わる人々の思いに触れることで、「地域を知る活動」を展開する。また、これらの学びは、6年生の「鹿毛馬神籠石はどんな山城だったのだろうか」の学習へと続く。

## 6 本時

### (1) 主眼

ウコンをアピールするためのポイントを話し合い、それを元に各グループの提案を比較したり修正したりしながら、ふさわしいキャッチコピーを考えることができるようにする。

### (2) 展開

段階	学習活動・内容	○指導上の留意点◇評価規準(方法)	配時
課題設定	1 前時を振り返り、グループで考えたキャッチコピーを発表する。  めあて 大塚さんの思いが伝わるキャッチコピーを作ろう。	○発表後、本時の課題をつかませるために、大塚さんからのメッセージを伝える。	5
学び合い	2 キャッチコピーのポイントを考える。	○キャッチコピーを改善させるために、ポイントを話し合わせる。  <b>3つのポイント</b> ・ 穎田の特産物だと言うことが伝わる。 ・ ウコンの効果が伝わる。 ・ わかりやすいデザイン。(文字・色・大きさ)	10
	3 話し合ったことを元に、キャッチコピーを改善し、発表する。 (1) ポイントをもとにキャッチコピーを改善する。 (2) 改善したものをグループごとに発表する。	○児童が容易に改善前と改善後と比較することができるように、キャッチコピーを対比する形で黒板に貼る。  ◇ ポイントを元に、それぞれのグループのキャッチコピーを比較・修正し、よりよいものに改善できるようにする。(ワークシート)	25
振り返り	4 本時の学習を振り返る。	○次時の学習意欲を高めるために、ワークシートを使って本時の学びを振り返らせる。	5